

令和7年度大竹市障害者活躍推進計画に基づく取組状況

目標	目標値など	実績
① 採用に関する目標	目標値 2.8%（法定雇用率（6月1日時点））	実雇用率 2.82%
② 定着に関する目標	毎年の任免状況通報の時期に前年度採用者の定着状況を把握及び進捗管理を行う。	定着状況を把握し、進捗管理を行った。
③ 満足度、ワーク・エンゲージメントに関する目標	障害者である職員（新規採用を除く。）に対し、アンケートを実施し、把握及び進捗管理を行う。	令和7年度中にアンケートを実施した。
④ キャリア形成に関する目標	障害者が担当する職務拡大に向けた検討及び障害の種別に応じた研修のあり方の検討を行う。	障害のある職員及びその所属に随時面談した。
取組内容		
1. 障害者の活躍を推進する体制整備	○ 障害者雇用推進者として総務課長を選任している。（令和7年度） ○ 障害者職業生活相談員として、総務課長（令和7年度）と保健医療課長（令和2年度）を選任している。 ○ 組織内の人的サポート体制の整備のため、職員秘書係長を支援担当者としている。（令和2年度） ○ 障害者職業生活相談員資格認定講習は、障害者職業生活相談員である保健医療課長が受講している。（令和4年度）総務課長は、人事異動があったため、次年度以降受講予定である。	
2. 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出	○ 随時面談を行い、障害者である職員と業務の適切なマッチングについて点検を行った。	
3. 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	○ 年次有給休暇の取得促進については、【夏季厚生計画の実施について（通知）】の際に併せて通知した。 ○ 人事管理として、必要に応じて面談を実施し、状況の把握、体調配慮を行った。	
4. その他	○ 国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障害者就労施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進している。	